



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月9日

上場会社名 株式会社アカツキ 上場取引所 東
コード番号 3932 URL <https://aktsk.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 香田 哲朗
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CF0 (氏名) 石倉 孝彦 TEL 03 (5422) 7757
定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月26日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家及びアナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	23,652	△1.3	3,915	46.3	4,233	49.4	1,646	27.8
2024年3月期	23,972	△1.5	2,676	△53.0	2,834	△45.6	1,288	△4.0

（注）包括利益 2025年3月期 2,281百万円（59.9％） 2024年3月期 1,426百万円（0.4％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	114.22	114.20	4.1	7.9	16.6
2024年3月期	104.01	101.07	3.3	5.4	11.2

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 77百万円 2024年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	54,632	41,455	75.3	2,851.11
2024年3月期	52,043	40,211	76.8	2,773.05

（参考）自己資本 2025年3月期 41,111百万円 2024年3月期 39,983百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	3,639	△1,240	△2,137	31,062
2024年3月期	△84	△77	△3,232	30,864

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当 率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	1,041	76.9	2.9
2025年3月期	—	40.00	—	55.00	95.00	1,372	83.2	3.4
2026年3月期（予想）	—	55.00	—	—	—	—	—	—

（注）1. 2025年3月期における1株当たり期末配当金については、未定から55円に変更しており、2026年3月期の中間配当金については55円としております。詳細については、本日（2025年5月9日）公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 2026年3月期の期末配当につきましては、現時点で業績予想が困難であることから未定としております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

当社グループは、ゲーム事業の短期的な事業環境が激しく変化する不確定要素が多いことに加え、コミック事業についても積極的に挑戦していく方針であり、適正かつ合理的な数値の算出が非常に困難であります。そのため、今後につきましては、四半期毎の決算や事業の概況の適時な開示に努めることにより、通期の業績予想については開示しない方針とさせていただきます。詳細につきましては、添付資料P4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	14,517,100株	2024年3月期	14,516,100株
② 期末自己株式数	2025年3月期	97,531株	2024年3月期	97,463株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	14,419,534株	2024年3月期	12,390,315株

- (注) 1. 株式給付信託（J-ESOP）により信託口が保有する当社株式（2025年3月期：32,156株、2024年3月期：32,156株）を、自己株式に含めて記載しております。
2. 株式給付信託（J-ESOP）により信託口が保有する当社株式（2025年3月期：32,156株、2024年3月期：37,552株）を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めて記載しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	23,138	1.5	7,585	30.5	1,432	△67.9	△2,719	—
2024年3月期	22,792	△10.2	5,812	△18.1	4,459	△34.3	3,454	△3.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△188.59	—
2024年3月期	278.79	270.91

- (注) 1. 2025年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載していません。
2. 株式給付信託（J-ESOP）により信託口が保有する当社株式を、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2025年3月期：32,156株、2024年3月期：37,552株）。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	51,263	40,713	78.8	2,800.88
2024年3月期	52,890	43,872	82.6	3,028.22

(参考) 自己資本 2025年3月期 40,387百万円 2024年3月期 43,662百万円

- (注) 株式給付信託（J-ESOP）により信託口が保有する当社株式を、1株当たり純資産の算定上、事業年度末の発行済株式総数から控除する自己株式に含めております（2025年3月期：32,156株、2024年3月期：32,156株）。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料における将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

決算説明資料は2025年5月9日に当社WEBサイトに掲載いたします。

また当社は2025年5月12日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用や所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。ただし、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、通商政策などアメリカの政策動向による影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクに十分注意する必要があります。

そのような状況の中、当社グループが属するゲーム業界を取り巻く環境につきましては、2024年の世界のゲーム市場の収益はマクロ経済が厳しい状況にもかかわらず、前年比で2.1%増加の1,877億ドルと予測されており、その中でも最も大きな割合を占めているモバイルゲームにつきましては前年比3.0%増の926億ドルの市場規模へ成長することが見込まれております。また2027年までに世界のゲーム市場の収益は2,133億ドルに成長することが見込まれているため、引き続きグローバルで成長し続ける業界であると考えられております。（出典：Newzoo「Global Games Market Forecast」）

また、コミック事業を取り巻く環境につきましては、2024年の国内コミック市場全体で前年比1.5%増の7,043億円と過去最高を更新しております。その中でも電子コミック市場の伸長率は年々ゆるやかになっているものの、前年比6.0%増の5,122億円と成長しております。（出典：公益社団法人全国出版協会「出版指標」）さらに、当社グループが提供を始めた縦読みフルカラーコミック「ウェブトゥーン」の世界市場は、2030年に54億ドル規模にまで成長すると予想されております。（出典：QYResearch）

当社グループは今後、さらなる成長を加速させるため、責任と権限を一体化して事業を運営するベンチャーグループを目指し、2023年3月期においてゲーム事業とコミック事業の分社化及びDawn Capital 1号投資事業有限責任組合の組成等を進め、国内市場に閉じたプロジェクトへの事業投資を凍結し、グローバルポテンシャルを持つ大型プロジェクトへ集中投資することで、長期間の継続運営で大きなリターンを目指してまいりました。当社グループの主力事業であるゲーム事業では、既存タイトルの堅実な運用の他、3D×マルチデバイス×多言語を見据えた大型プロジェクトにリソースの大部分を集中させ、新規開発タイトルへの積極的な投資を進めてまいりました。また、コミック事業では当初予算内で検証フェーズを継続し、作品制作および他社プラットフォームでの販売強化を優先する方針のなか、有名クリエイターとの協業によるオリジナル作品の制作を進めてまいりました。また、2025年3月には株式会社NTTドコモが主体の海外向けマンガ配信サービス「MANGA MIRAI」を米国にてリリースしております。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高23,652百万円（前期比1.3%減）、営業利益3,915百万円（前期比46.3%増）、経常利益4,233百万円（前期比49.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,646百万円（前期比27.8%増）となっております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(ゲーム事業)

当社グループのゲーム事業につきましては、より高いクオリティとユーザー体験にこだわり、タイトルを厳選して開発・運用していく方針の下、既存タイトルの堅実な運用と、3D×マルチデバイス×多言語を見据えた大型プロジェクトにリソースの大部分を集中させ、新規開発タイトルへの積極的な投資を進めてまいりました。主力タイトルである株式会社バンダイナムコエンターテインメントとの協業タイトル「ドラゴンボールZ ドッカンバトル」につきましては、世界同時キャンペーンや国内版10周年イベントなど、国内外で複数の大型イベントを開催し、日米仏を含む10の国と地域にてストアセールスランキング（注）1位を獲得しました。また、株式会社スクウェア・エニックスとの協業タイトル「ロマンシング サガ リ・ユニバース」では、同IPのゲームコンテンツとのコラボ施策や新章開始記念イベント、12月には6周年イベントを開催し、コアファンを引きつける長期目線での安定運営を継続してまいりました。

しかしながら、既存タイトルのポートフォリオの見直しや新規タイトルのリリースに向けた開発の加速に伴い研究開発費が増加したことにより前年比で減収・減益での着地となりました。

この結果、当連結会計年度においては、売上高21,237百万円（前期比5.5%減）、セグメント利益4,033百万円（前期比0.6%減）となっております。

（注）ストアセールスランキング：App Store またはGoogle Playのセールスランキング

(コミック事業)

当社グループのコミック事業につきましては、当初予算内で引き続き検証フェーズを継続し、作品制作および他社プラットフォームでの販売強化を優先する方針のもと、有名クリエイターと協業によるオリジナル作品の制作及び出版に注力し、オリジナル作品数を堅調に積み上げております。また、オリジナル作品の他社プラットフォームへの展開や、映像化による原作漫画の閲覧数増加に伴って、関連作品の販売が堅調に推移し、売上高の伸長につながっております。さらに、2025年3月には株式会社NTTドコモが主体の海外向けマンガ配信サービス「MANGA MIRAI」を米国にてリリースしており、本サービスに係る開発及び運営業務の受託も当期業績に貢献しております。

この結果、当連結会計年度においては、売上高1,136百万円（前期比49.6%増）、セグメント利益98百万円（前期はセグメント損失415百万円）となっております。

(その他)

当社グループのその他事業はIPソリューション事業等が含まれており、主力のオンラインくじ販売サービス Slash Giftにおいて実施した、くじの本数や開設アカウント数が増加し順調に成長いたしました。

この結果、当連結会計年度においては、売上高1,278百万円（前期比75.7%増）、セグメント利益178百万円（前期はセグメント損失135百万円）となっております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べて2,589百万円増加し54,632百万円となりました。主な要因として、預け金の増加4,916百万円及び投資有価証券の増加900百万円があった一方で、現金及び預金の減少2,587百万円及び流動資産のその他の減少433百万円によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて1,345百万円増加し、13,177百万円となりました。主な要因として、未払法人税等の増加2,426百万円及び契約負債の増加505百万円があった一方で、買掛金の減少425百万円及び社債（1年内償還予定の社債を含む）の減少1,000百万円によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べて1,243百万円増加し41,455百万円となりました。主な要因として、親会社株主に帰属する当期純利益の計上1,646百万円及びその他有価証券評価差額金の増加684百万円があった一方で、剰余金の配当1,156百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ197百万円増加し31,062百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、営業活動の結果獲得した資金は3,639百万円（前連結会計年度は84百万円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益4,581百万円及び投資有価証券評価損1,074百万円の計上があった一方で、投資有価証券売却益1,695百万円の計上があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、投資活動の結果支出した資金は1,240百万円（前連結会計年度は77百万円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入2,029百万円があった一方で、定期預金の預入による支出2,149百万円及び投資有価証券の取得による支出1,579百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、財務活動の結果支出した資金は2,137百万円（前連結会計年度は3,232百万円の支出）となりました。これは主に、社債の償還による支出1,000百万円及び配当金の支払による支出1,157百万円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2026年3月期以降につきましては、各事業の国内展開に加えて海外展開のさらなる強化を図ってまいります。

ゲーム事業においては、既存タイトルの運用において引き続きLTV最大化を目指すとともに、新規タイトルにおいては開発費及び初期プロモーション費の増加が見込まれるものの、「怪獣8号 THE GAME」のリリースにより中長期的な成長を狙ってまいります。

コミック事業におきましては、引き続きオリジナル作品の制作とIP展開、ならびに海外事業を中心に着実な成長を見込んでおります。また、その他事業に含まれるIPソリューション事業においては、グローバル展開を含めたIPコンテンツホルダー向けサービスの拡充を進め、更なる将来の成長を目指してまいります。

以上を踏まえた2026年3月期の業績見通しにつきましては、ゲーム事業における短期的な事業環境が激しく変化する不確定要素が多いことに加え、その他の事業についても投資を継続していく方針であり、適正かつ合理的な数値の算出が非常に困難であるため、開示しない方針とさせていただきます。

なお、業績見通しが適正かつ合理的に算出できる状況になりましたら、適時に開示する方針でございます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,964	28,377
売掛金	4,252	4,252
契約資産	771	1,371
仕掛品	626	—
預け金	6	4,923
その他	2,761	2,328
流動資産合計	39,383	41,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	739	561
減価償却累計額	△364	△288
建物及び構築物（純額）	374	272
工具、器具及び備品	451	433
減価償却累計額	△291	△303
工具、器具及び備品（純額）	160	130
その他	7	7
減価償却累計額	△7	△7
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	534	403
無形固定資産		
ソフトウェア	5	0
その他	0	0
無形固定資産合計	6	0
投資その他の資産		
投資有価証券	10,474	11,375
繰延税金資産	49	6
その他	1,594	1,594
投資その他の資産合計	12,118	12,976
固定資産合計	12,659	13,379
資産合計	52,043	54,632

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,188	763
1年内償還予定の社債	1,000	—
1年内返済予定の長期借入金	—	1,000
未払法人税等	65	2,492
契約負債	443	949
賞与引当金	335	349
その他	2,088	1,823
流動負債合計	5,121	7,378
固定負債		
社債	2,000	2,000
長期借入金	4,100	3,100
繰延税金負債	0	275
その他	610	423
固定負債合計	6,710	5,798
負債合計	11,832	13,177
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,779	2,780
資本剰余金	2,778	2,779
利益剰余金	34,243	34,734
自己株式	△261	△261
株主資本合計	39,540	40,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	273	957
為替換算調整勘定	169	121
その他の包括利益累計額合計	442	1,079
新株予約権	209	326
非支配株主持分	18	17
純資産合計	40,211	41,455
負債純資産合計	52,043	54,632

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	23,972	23,652
売上原価	10,478	9,954
売上総利益	13,494	13,698
販売費及び一般管理費	10,817	9,782
営業利益	2,676	3,915
営業外収益		
受取利息	51	92
持分法による投資利益	—	77
為替差益	375	—
暗号資産売却益	5	469
その他	50	58
営業外収益合計	482	697
営業外費用		
支払利息	45	37
為替差損	—	50
投資事業組合運用損	155	2
暗号資産評価損	111	272
その他	12	16
営業外費用合計	325	379
経常利益	2,834	4,233
特別利益		
投資有価証券売却益	253	1,695
資産除去債務戻入益	—	38
新株予約権戻入益	—	17
特別利益合計	253	1,751
特別損失		
固定資産除却損	16	0
投資有価証券評価損	679	1,074
投資有価証券清算損	21	3
減損損失	157	324
特別損失合計	874	1,403
税金等調整前当期純利益	2,212	4,581
法人税、住民税及び事業税	956	2,935
法人税等調整額	△32	1
法人税等合計	924	2,936
当期純利益	1,288	1,645
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△0	△1
親会社株主に帰属する当期純利益	1,288	1,646

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,288	1,645
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	113	684
為替換算調整勘定	25	△48
その他の包括利益合計	138	636
包括利益	1,426	2,281
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,427	2,283
非支配株主に係る包括利益	△0	△1

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,777	2,776	34,746	△1,963	38,338
当期変動額					
新株の発行	1	1			3
剰余金の配当			△1,009		△1,009
親会社株主に帰属する当期純利益			1,288		1,288
自己株式の取得				△4,484	△4,484
自己株式の処分		△782		6,186	5,403
自己株式処分差損の振替		782	△782		—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	1	1	△503	1,701	1,202
当期末残高	2,779	2,778	34,243	△261	39,540

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	160	144	304	94	14	38,752
当期変動額						
新株の発行						3
剰余金の配当						△1,009
親会社株主に帰属する当期純利益						1,288
自己株式の取得						△4,484
自己株式の処分						5,403
自己株式処分差損の振替						—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	113	25	138	114	3	256
当期変動額合計	113	25	138	114	3	1,459
当期末残高	273	169	442	209	18	40,211

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,779	2,778	34,243	△261	39,540
当期変動額					
新株の発行	0	0			1
剰余金の配当			△1,156		△1,156
親会社株主に帰属する当期純利益			1,646		1,646
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	0	0	490	△0	491
当期末残高	2,780	2,779	34,734	△261	40,032

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	273	169	442	209	18	40,211
当期変動額						
新株の発行						1
剰余金の配当						△1,156
親会社株主に帰属する当期純利益						1,646
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	684	△48	636	116	△1	751
当期変動額合計	684	△48	636	116	△1	1,243
当期末残高	957	121	1,079	326	17	41,455

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,212	4,581
減価償却費	173	121
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△0	17
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△62	—
固定資産除却損	16	0
資産除去債務戻入益	—	△38
持分法による投資損益 (△は益)	—	△77
投資有価証券清算損	21	3
投資有価証券評価損益 (△は益)	679	1,074
投資有価証券売却損益 (△は益)	△253	△1,695
暗号資産評価損益 (△は益)	111	272
暗号資産売却損益 (△は益)	△5	△469
減損損失	157	324
受取利息及び受取配当金	△59	△92
支払利息	45	37
為替差損益 (△は益)	△424	31
新株予約権戻入益	—	△17
投資事業組合運用損益 (△は益)	155	2
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,353	△0
契約資産の増減額 (△は増加)	270	△599
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△359	629
その他の資産の増減額 (△は増加)	△1,038	△56
仕入債務の増減額 (△は減少)	563	△424
契約負債の増減額 (△は減少)	344	505
その他の負債の増減額 (△は減少)	815	△367
その他	188	229
小計	2,198	3,993
利息及び配当金の受取額	59	92
利息の支払額	△45	△37
法人税等の支払額	△2,298	△409
営業活動によるキャッシュ・フロー	△84	3,639
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△2,149
有形固定資産の取得による支出	△162	△71
無形固定資産の取得による支出	△79	△274
暗号資産の売却による収入	—	626
貸付けによる支出	△25	△50
投資有価証券の取得による支出	△1,259	△1,579
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,376	2,029
投資事業組合からの分配による収入	25	234
その他	46	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77	△1,240

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△1,000	△1,000
長期借入れによる収入	100	—
長期借入金の返済による支出	△2,200	—
株式の発行による収入	0	1
新株予約権の発行による収入	—	19
非支配株主からの払込みによる収入	4	—
自己株式の売却による収入	5,360	—
自己株式の取得による支出	△4,489	△0
配当金の支払額	△1,009	△1,157
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,232	△2,137
現金及び現金同等物に係る換算差額	289	△63
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,106	197
現金及び現金同等物の期首残高	33,971	30,864
現金及び現金同等物の期末残高	30,864	31,062

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは事業活動の特徴を考慮した経営管理上の区分に基づき、事業セグメントを集約したうえで、「ゲーム事業」、「コミック事業」の2つを報告セグメントとしております。

「ゲーム事業」は、主にモバイルゲームの企画、開発及び運営を行っております。

「コミック事業」は、縦読みフルカラーコミックの企画、制作、配信及び「HykeComic」アプリの運営を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

I 前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ゲーム	コミック	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	22,485	759	23,245	727	23,972	—	23,972
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	22,485	759	23,245	727	23,972	—	23,972
セグメント間の内部売上高又は振替高	44	5	49	27	77	△77	—
計	22,529	765	23,295	754	24,049	△77	23,972
セグメント利益又は損失(△)	4,058	△415	3,642	△135	3,506	△829	2,676
その他の項目							
減価償却費	162	1	164	1	165	7	173

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、IPソリューション事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△829百万円には、セグメント間取引消去22百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益△851百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産の金額は、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

Ⅱ 当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ゲーム	コミック	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	21,237	1,136	22,374	1,278	23,652	—	23,652
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	21,237	1,136	22,374	1,278	23,652	—	23,652
セグメント間の内部 売上高又は振替高	53	56	109	25	134	△134	—
計	21,290	1,192	22,483	1,303	23,787	△134	23,652
セグメント利益	4,033	98	4,132	178	4,310	△395	3,915
その他の項目							
減価償却費	108	2	110	2	113	7	121

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、IPソリューション事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△395百万円には、セグメント間取引消去40百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益△435百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. セグメント資産の金額は、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2,773.05円	2,851.11円
1株当たり当期純利益	104.01円	114.22円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	101.07円	114.20円

(注) 1. 株式給付信託 (J-ESOP) により信託口が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております (前連結会計年度32,156株、当連結会計年度32,156株)。また、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (前連結会計年度37,552株、当連結会計年度32,156株)。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,288	1,646
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1,288	1,646
普通株式の期中平均株式数 (株)	12,390,315	14,419,534
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (株)	360,657	1,548
(うち新株予約権 (株))	(360,657)	(1,548)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概 要	新株予約権2種類 (新株予約 権の数214,442個 (普通株式 216,620株))	新株予約権2種類 (新株予約 権の数214,442個 (普通株式 216,620株))

(重要な後発事象)

該当事項はありません。